日本語版

# SHOFU SureFile

## 松風シュアファイル for DentalX


本ソフトの概要 . . . . . 1
本ソフトの起動方法 . . . . . 4
初回起動時の設定 . . . . . 5
使用方法 . . . . . 6
DentalX[R]との連携方法 . . . . . 10
Q&A . . . . . 13
参考情報 . . . . . 14
仕様 . . . . . 17


For DentalX[R]　Ver.4.x


SHOFU INC.

# 本ソフトの概要

本ソフトは「アイスペシャル C-Ⅱ」、「アイスペシャル C-Ⅲ」、「アイスペシャル C-Ⅳ」、「アイスペシャル C-V」および「アイスペシャル C-Ⅵ」専用の画像振り分けソフトです。
株式会社プラネット製「DentalX[R]」と連携し、アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵのテンキーを使って DentalX[R]で管理している患者番号を入力してから撮影を行うことで、撮影画像を自動的に DentalX[R]に登録することができます。
また、株式会社プラネット製「DentalHub」をお使いの場合は DentalHub で選択した患者の QR コードをアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでスキャンしてから撮影を行うことで、撮影画像を自動的に DentalX[R]に登録することができます。

※アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで患者番号を入力せずに撮影した画像は自動的に登録することはできません。


- 「DentalX」および「DentalX[R]」、「DentalHub」は株式会社プラネットの商標です。
- Apple、Macintosh、macOS は、米国 Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi および WPS は Wi-FiAlliance の登録商標または商標です。
- SD ロゴ、SDHC ロゴ、および SDXC ロゴは、SD-3C, LLC の登録商標です。
- USB、USB Type-C は、USB Implementers Forum の登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。


テンキーでの入力の場合






① アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで DentalX[R]で管理している患者 ID を入力する。

② 患者を撮影する。




③ SD カードをパソコンに挿入する
（自動的に患者ごとに振り分けが行われます）

QR コードでの入力の場合（QR コードを使用するには DentalHub が必要となります）




① DentalHub で患者を選択し、「QR コード」ボタンを押して QR コードを表示する。



② アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで［識別情報］メニューから QR コードをスキャンする。



③ 続けて患者を撮影する。




④ SD カードをパソコンに挿入する。
（自動的に患者ごとに振り分けが行われます）

※本ソフトをお使いいただくためには、別途、株式会社プラネット製「DentalX[R]」が必要になります。また、「SureFile for DentalX」と「DentalX[R]」を連携させるためには設定作業が必要となります。

※QR コードをお使いになられる場合は別途、株式会社プラネット製「DentalHub」で操作が必要になります。詳細は株式会社プラネットにお問い合わせください。

※「DentalX[R]」に関するご質問およびシステム連携に関するご質問は、株式会社プラネットへお問い合わせください。

■撮影した画像のパソコンへの転送方法について

アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで撮影した画像をパソコンへ転送し、DentalX[R]が管理する患者データベースへ登録するには次の 3 種類の方法があります。

### SD カードから転送する場合



パソコンの SD カードスロット（差し込み口）に SD カード※を挿入することで SureFile によって画像の転送が開始され、自動的に DentalX[R]への画像登録が行われます。SD カードスロットが搭載されていない場合は、SD カードリーダーなどを利用してください。

※SD カードはアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットしてからお使いください。

### 指定フォルダにドラッグ＆ドロップして転送する場合



SureFile で設定した「指定フォルダ」にドラッグ＆ドロップすることで画像の転送が開始され、自動的に DentalX[R]への画像登録が行われます。メールなどで添付されてきた画像やあらかじめパソコンに保存してあった画像を取り込みたい場合は、この方法をお使いください。

### USB ケーブル（ Type-C ）から転送する場合




「アイスペシャル C－Ⅵ」は、USB ケーブルを用いてパソコンと接続可能です。接続後、USB デバイスとして認識されることで、SureFile への転送が開始され、自動的に画像の整理が行われます。

※アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅴでは USB 接続機能はご利用になれません。

※充電専用ケーブルはお使いになれません。

# 本ソフトの起動方法

次のいずれかの方法で SureFile を起動できます。

- **Finder から起動する場合**
  ① デスクトップ上部のメニューバーから 「移動」→「アプリケーション」 を選択します。
  ② アプリケーションフォルダが開いたら、「SureFile」アイコン をダブルクリックします。




- **Dock から起動する場合**
  ① Dock 上の「アプリケーション」フォルダ をクリックします。
  ② 表示された一覧から 「SureFile」アイコン をクリックします。

- **Launchpad から起動する場合**
  ③ Launchpad を起動します。
  ④ 表示されたアイコンの中から 「SureFile」アイコン をクリックします。

ステータスバーに以下のアイコンが表示されていることを確認します。

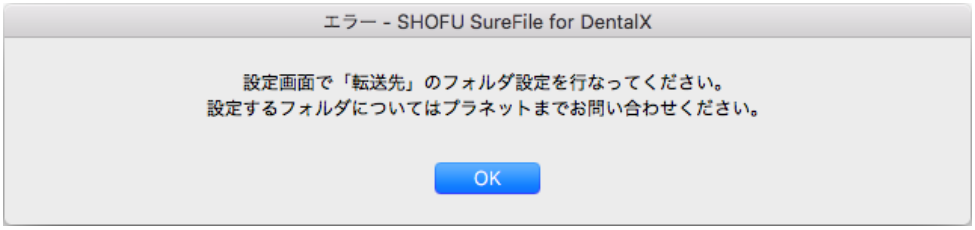



参考

・ 次回以降は自動的に起動するように設定されています。
・ 設定から、自動的に起動しないように変更することもできます。

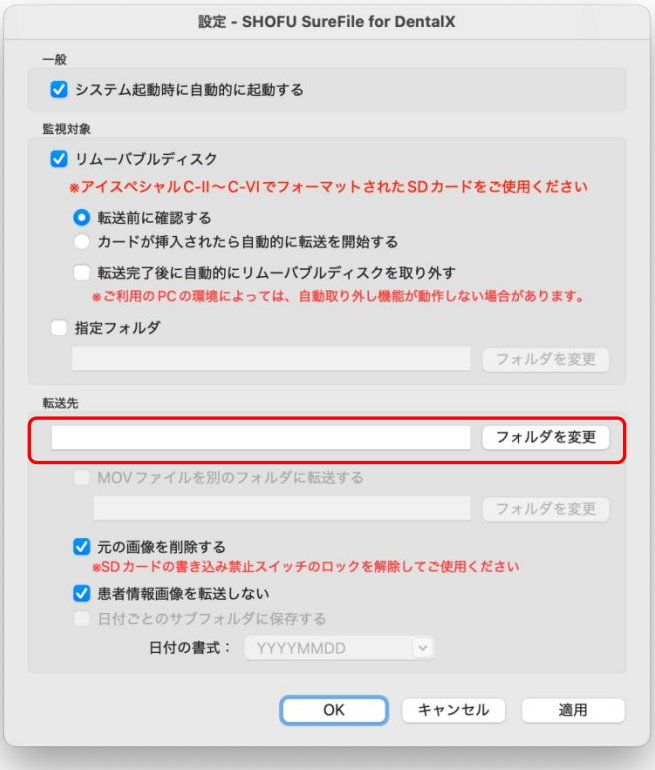
# 初回起動時の設定

初回起動時に下記のようなメッセージが表示されます。




※「転送先」フォルダの設定を行っていない場合、起動に時間がかかる場合があります。

「OK」をクリックすると設定画面が開きますので、「転送先」のフォルダ設定を行ってください。
設定するフォルダについては株式会社プラネットまでお問い合わせください。




設定が完了すると下記のメッセージが表示されますので、コンピュータを再起動してください。

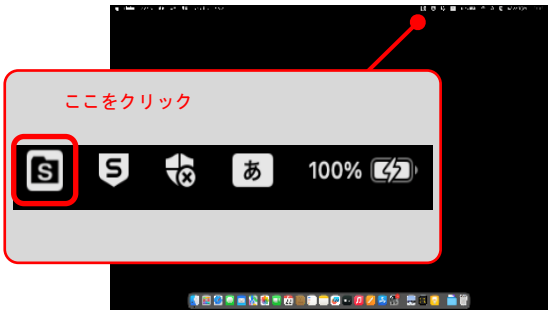


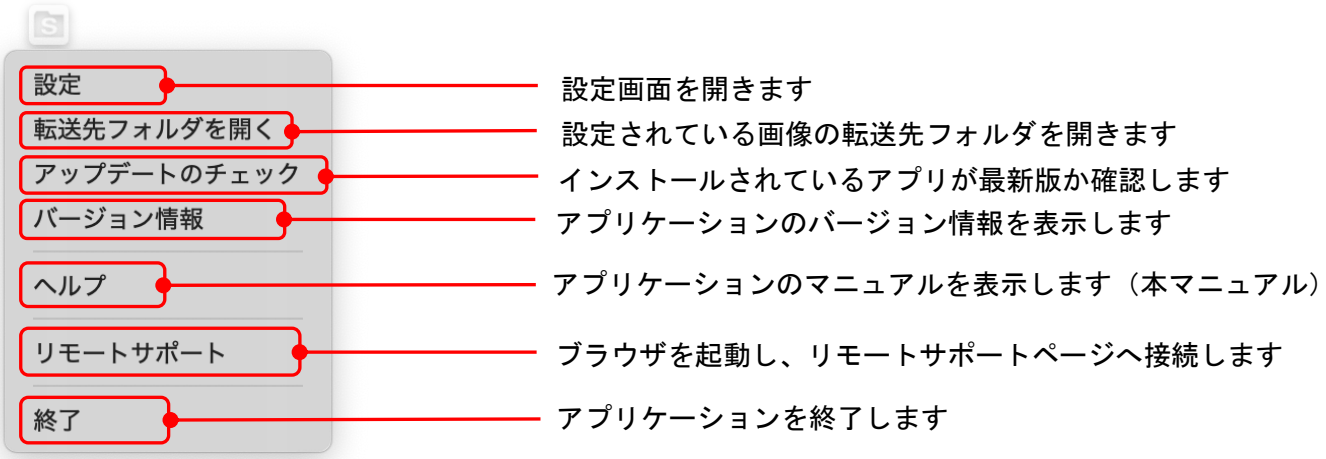
# 使用方法

ここでは本ソフトウェアの機能について説明します。

## メニュー画面

メニューバーのアイコンをクリックするとメニュー画面が表示されます。



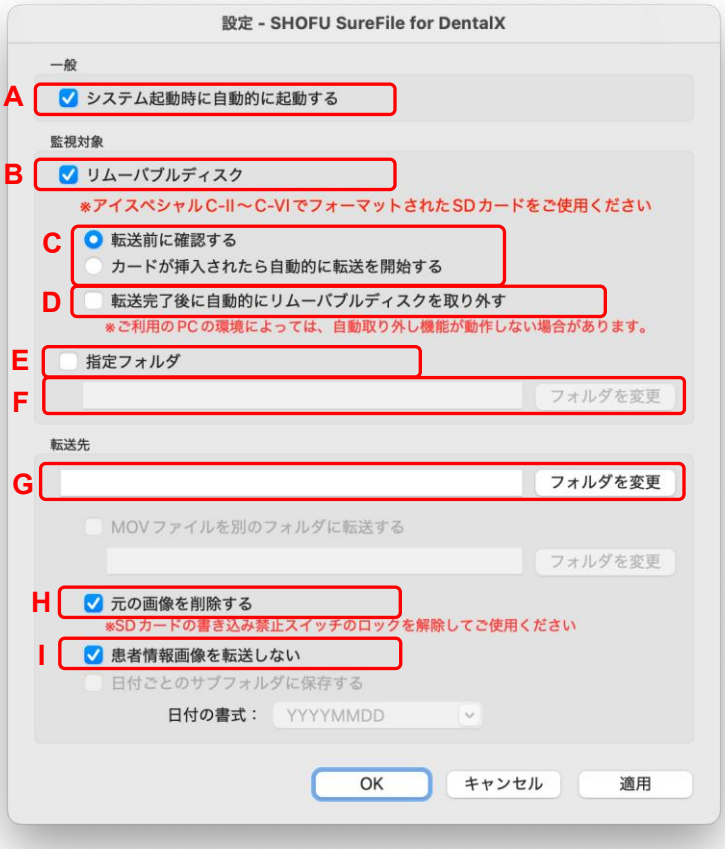



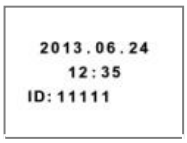
## 設定

本ソフトの基本設定及び画像の振り分け条件の設定を行います。

各機能を有効にするにはチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。

【 設定画面 】



| | | |
|---|---|---|
| 一般 | | |
| A | パソコン起動時に本ソフトも自動的に起動します。<br>この機能はデフォルトで ON になっています。 | |
| 監視対象 | | |
| B | SD カードから画像を転送する場合はチェックします。 | |
| | C | 画像転送前に確認するか、確認せずに自動的に転送を開始するか選択します。<br>この機能はデフォルトで確認する設定になっています。 |
| | D | 転送完了後に自動的にリムーバブルディスクを取り外す/取り外さないを選択します。<br>※ご利用の PC 環境によっては自動取り外しが正常に動作しない場合があります。 |
| E | 指定フォルダを利用して画像を転送する場合はチェックします。 | |
| | F | 監視対象としたいフォルダを設定します。<br>※指定フォルダ以下のすべてのフォルダが監視対象になります。 |
| 転送先 | | |
| G | 転送先のフォルダを指定します。<br>※振り分けられた画像が保存されるフォルダです。<br>※DentalX[R]と連携させるためにはこのフォルダを正しく指定する必要があります。詳しくは株式会社プラネットまでお問い合わせください。 | |
| H | SD カード/指定フォルダ内に保存されていた画像を転送完了後、削除します。<br>この機能はデフォルトで ON になっています。 | |
| I | 右図のような識別情報画像を転送しないようにします。<br>この機能はデフォルトで ON になっています。<br><br><br>識別情報画面 | |

注記

指定フォルダと転送先フォルダの設定について

監視対象の指定フォルダ内に転送先フォルダを指定することはできません。

※指定するとエラーが表示されます。転送先フォルダの保存場所を変更してください。

## アップデートのチェック

現在ご使用中のソフトウェアが最新のバージョンであるかをインターネットに接続して確認を行います。

最新のバージョンがリリースされている場合は、表示された URL をクリックすることでダウンロードサイトに移動し、ソフトウェアをダウンロードすることができます。

最新のバージョンがリリースされている場合

パソコン起動時に下図のようなウィンドウが表示されます。




注記

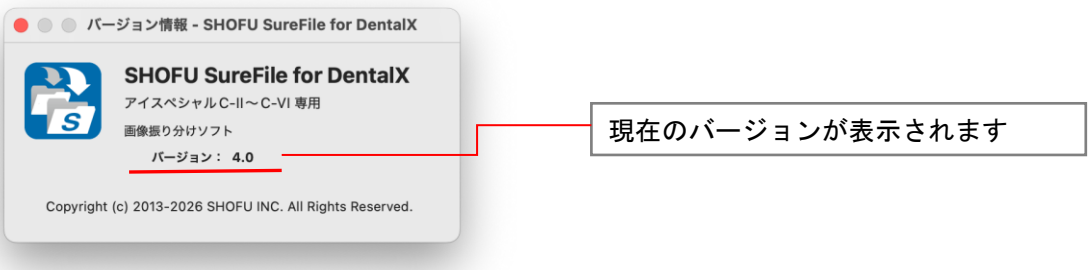
アップデートのチェックを行うには、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。

インターネットに接続されていない場合、下図のようなメッセージが表示されます。




## バージョン情報

現在インストールされているソフトウェアの情報を表示します。



# DentalX[R]との連携方法

※DentalX[R]および DentalHub の詳細な使用方法については、DentalX[R]のマニュアル等を参照してください。また、DentalX[R]および DentalHub の操作に関してご不明な点は株式会社プラネットにお問い合わせください。

Step１.「SureFile for DentalX」と「DentalX[R]」を起動した状態にします。

Step２. アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵに識別情報を入力します。

※QR コードをご使用になられる場合「DentalHub」が必要となります。

DentalHub をご使用でない場合（テンキーで入力）

① アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでテンキーを使って識別番号を入力してください。




DentalHub をご使用の場合（QR コードで入力）

① DentalHub を起動して下さい。

患者を選択し、「QR コード」ボタンを押して QR コードを表示してください。




② 表示された QR コードをアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでスキャンしてください。



Step３. 続けて患者様の口腔内の撮影を行います。

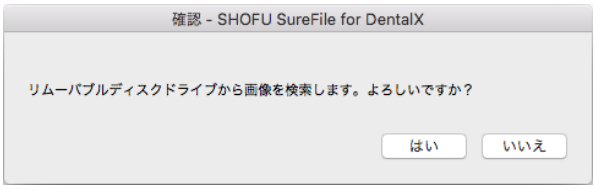


Step４. 撮影が終わったら、SD カードをパソコンに挿入します。

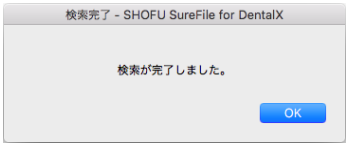



Step５. 下記の画面が出たら「はい」をクリックしてください。

※この画面を出さずに、SD カードを挿入したら自動的に検索を開始させることもできます。(P.7)




Step６. 下記の画面が出たら「OK」をクリックしてください。その後、SD カードを取り出してください。




Step７. しばらく待ってから、DentalX[R]側へ画面を切り替えて、入力した患者番号のカルテを開いてください。

### [DentalX[R]に患者番号が存在しなかった場合]

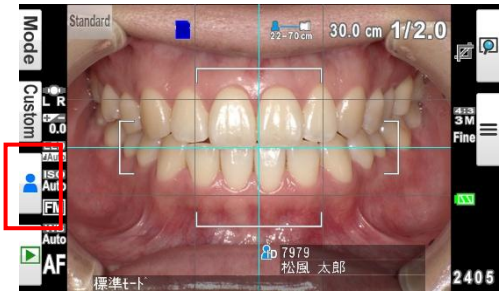
DentalX[R]側に患者番号が存在しなかった場合、しばらくすると下記の画面が表示されます。この場合は、「保存場所を指定する」をクリックして任意の場所に画像を保存して、手動で DentalX[R]への取り込みを行ってください。



# ＱＲコードのスキャンについて

## ■QR コードのスキャン方法ついて

1．撮影モード画面で識別情報キーをタッチしてください。




2．識別情報画面が出たら、「QR コードから入力」をタッチしてください。




3．白枠の少し内側に QR コードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。




**ポイント**
- 真上から撮影する。
- 白枠の少し内側に収まるようにする。
- ブレないようにしっかり構える。

# Q＆A

Q１. SureFile（標準版）と SureFile for DentalX[R]の同時使用はできますか？

A１. できません。SureFile for DentalX[R]をお使いいただくには、SureFile（標準版）をアンインストールする必要があります。

Q２. SureFile（標準版）ですでに取り込んだ画像がパソコン内にある場合、アンインストールするとどうなりますか？

A２. SureFile（標準版）をアンインストールしても画像はパソコン内に残ります。

Q３. SureFile（標準版）ですでに取り込んだ画像を DentalX[R]に登録するにはどうしたらいいですか？

A３. DentalX[R]の標準機能を使って、手動で取り込んでください。

Q４. 患者番号を入力せずに撮影した画像を DentalX[R]に取り込むにはどうしたらいいですか？

A４. DentalX[R]の標準機能を使って、手動で取り込んでください。

Q５. SD カードからパソコンへの転送は一患者ごとに行う必要がありますか？それとも複数の患者をまとめて転送することが可能ですか？

A５. 撮影前に正しく患者番号の入力を行えば複数患者の一括転送は可能です。

Q６. 撮影後にパソコンに SD カードを挿入しても自動的に転送されない。

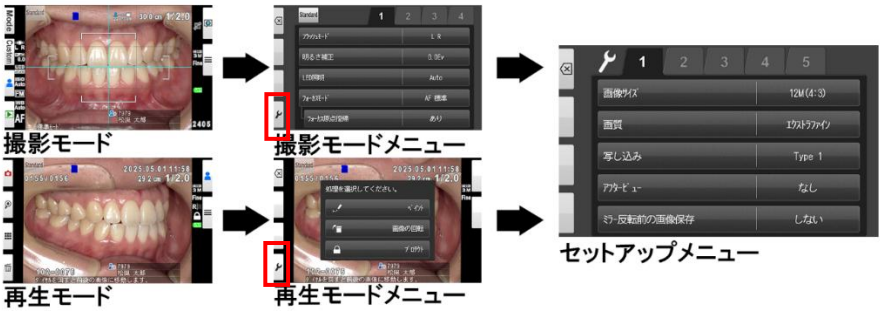
A６. SD カードをご使用前にアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットされていることを確認してください。

※SureFile for DentalX ではアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットした SD カードのみを転送する仕様です。

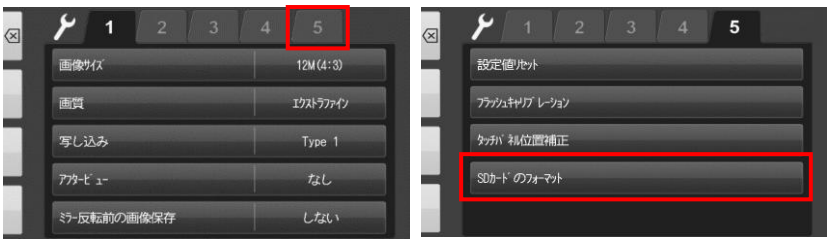
# 参考情報

## ■アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで SD カードをフォーマットする方法

1．撮影モードまたは再生モードから（MENU キー）を押し、さらに（セットアップキー）を押します。




2．タブ５を選択し、その後「SD カードのフォーマット」を選択します。




3．「カードをフォーマットしますか？」というメッセージが表示されたら「OK」を選択します。



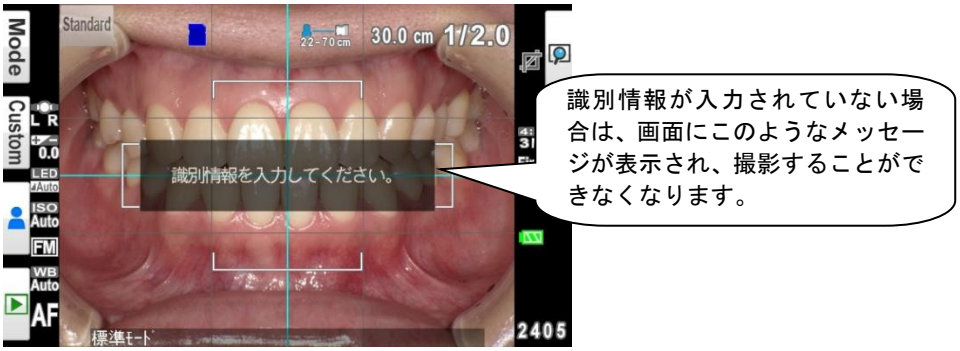

4．SD カードのフォーマットが完全に終了したことを確認してから、SD カードを取り出してください。

**注記**

SD カードをフォーマットすることで、SD カード内の画像・動画データはすべて消去されます。必要に応じてフォーマットを行う前にパソコンなどへデータをバックアップしてください。

## ■アイスペシャル C-Ⅳ/C-Ⅴ/C-Ⅵで識別情報の入力を必須化する方法

アイスペシャル C-Ⅳから識別情報を入力しなければ撮影ができないように機能変更することが可能です。
この機能をお使いいただくことで、識別情報の入力忘れを防止することができます。




**識別情報入力必須化 ON のとき**

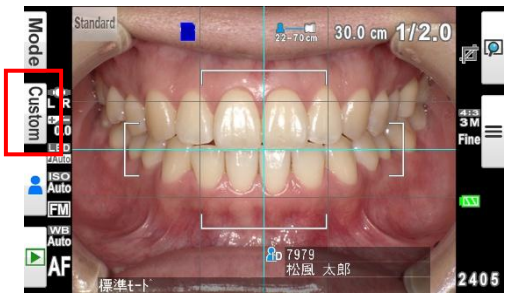
### [機能変更の方法]

機能変更は以下の QR コードを使用します。

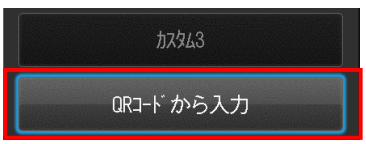
【識別情報入力必須化 ON 用】　　【識別情報入力必須化 OFF 用】

### [QR コードのスキャン方法]

1. 撮影モード画面でカスタムキーをタッチしてください。




2. カスタムモード画面が出たら、[QR コードから入力]をタッチしてください。



3．白枠の少し内側に QR コードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。




4．下記の画面が表示されたら、「OK」をタッチしてください。




注記

- アイスペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲでは本機能をお使いいただくことはできません。
- 識別情報メニュー内にある[QR コードから入力]からはスキャンできません。
- 元の状態に戻すためには、識別情報入力必須化 OFF 用 QR コードをスキャンしてください。

# 仕様

**アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ専用　画像振り分けソフト（DentalX[R]専用）**

・動作環境

対応 OS

Apple　　macOS 11～15、26～27

注記

本ソフトウェアはアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ以外で撮影された画像ではご利用いただけません。

噛む、笑う、生きる、を支える。
株式会社 松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
お客様サポート窓口　TEL:075-778-5482
受付時間 8:30～12:00　12:45～17:00（土日祝除く）